

# 第14期事業報告

2022年9月1日～2023年8月31日

公益社団法人

日本サードセクター経営者協会

# I 基本方針

サードセクター組織の経営の責務を負う人材が広く地域や事業の種類を越えて横断的につながり、互いに知見を学びあい(つなぐ)、互いに切磋琢磨して経営力を高め(伸ばす)、声をだし、さまざまな提言活動を行う(提言する)ことにより、日本が直面する多くの社会的課題の解決に向けて、サードセクター、企業セクターならびに行政セクターが、それぞれ適切な役割を果たしながら連携し、多元的な社会の実現を目指すことを目的としています。

## 1. 事業に関する方針

### サードセクター組織の経営者の能力開発事業 (つなぐ事業)

あらゆる地域や社会課題の解決をすべて“官”に委ねるシステムは、もはや持続不可能であることは誰もが認識しています。新しい発想と機動力、柔軟な知力と行動力で社会変革に挑戦するサードセクター組織の基盤強化と発展が不可欠です。JACEVO は「優れた経営を行うサードセクター組織」が増えることを目指し活動しています。そのサードセクター組織が直面する課題は経営能力であると考えます。NPO関係者はかつて「経営」という言葉に拒否反応を示し、違和感を持っていましたが、最近では行政、企業、NPO等3つのセクターすべてが「管理」や「運営」でなく「経営」という表現を使うようになってきました。

地域や社会の課題を認識し、人々を結集し、解決策を見つけるための「道」を示すための「サードセクター組織の経営者」を繋ぎ、ともに学び、時には愚痴を語りあい、互いの知見を交換する部会活動や年次大会を行いました。

### サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた支援事業(伸ばす事業)

サードセクター組織の経営は、「ビジョンを設定し、ビジョン達成のために経営する」それは利益をだすことが目的でなく、ビジョン設定のために持続的な事業を行い「なんとかする」ということです。利益は結果としてだしていきます。

そして企業とNPO等は事業を行う組織であるという点で変わりはなく、事業を成功・発展させていくために必要な要素も共通点多くあります。例えば、優れた経営を持続させるためのコーポレート・ガバナンス、透明性、説明責任が強く求められます。新事業の展開では、マーケティング、広報なども積極的に行うことが必要です。こうした経営努力はNPO等にも求められるものです。小規模のNPOでは、まず組織体制の

構築や適正な会計処理といった基本的なことが必要でしょう。さらに、社会的インパクトを増大させるためには、中期的戦略をたてる必要があります。組織の基盤強化のためには、持続可能な収益構造をつくることが不可欠です。単発の寄付に頼っているだけでは、経営はできません。サードセクター組織の経営者が有す資質を伸ばし、サードセクター組織の経営者にとって有効なセミナーや講座を実施しました。

## サードセクターの在り方に関する調査、研究と提言事業(提言する事業)

ソーシャルインパクト評価は明確な目標を設定し、その進捗をモニタリングし、改善するためのツールとして役割が協調されています。そして具体的なツールとしてロジックモデル(以下LMという)が注目されています。LMはいろいろありますが、ツリー型ロジック・モデル・シート(以下TLMという)は当法人の後房雄が2005年に開発し、ガバナンスという雑誌に発表しています。また、作成方法については多くの皆様にご活用いただき、ブラッシュアップしていただきたく「稼ぐNPO」にて公開しています。

ところが、最近非常によく似たツールが公表されるようになってきました。表面的に模倣するとTLMは単なるLMの集合体となってしまいます。TLMは複数の事業(事業群)によって、ある程度大きな課題、ビジョン(将来実現しようとする状態)、目標を達成するという因果関係の全体像を1枚の図に示したものです。よってTLMはLMを集めたものとは質的に異なります。特に単線のLMは「事業ありき」「事業の正当化」のツールとして使われる可能性があります。誤った理解や表面的な模倣はソーシャルインパクト評価の役割を果たすどころか、サードセクター組織の良さを削いでいくツールとなってしまいます。

そこで、当協会が積極的にTLMの作成支援を行い、広く社会にその意味や意義を伝える準備を行いました。次年度はソーシャルインパクト評価とTLMについてのブックレットを作成し、現在のソーシャルインパクト評価に一石を投じます。

## 2. 運営に関する方針

本部と東海支部が連携し、全国各地のサードセクター組織の経営者と連携を取りながら、日本全国でのサービス展開を図り、JACEVOの理念実現に向けて活動していきます。

## II 事業報告

### 1. サードセクター組織経営者の能力開発事業

#### 1) 部会活動

iSB 公共未来塾は 2010 年より開催しています。先駆的な活動をしているサードセクター組織の経営者や iSB 公共未来塾の卒業生をゲストに招いてお話しを聞いたり、互いの経験を交流しました。

##### (1) とことん SNS 活用 AtoZ セミナー

iSB 公共未来塾卒業生による企画です。

サードセクター組織こそ、広報戦略が必要です。SNS を本格的に活用し始めてから 3 年 4 ヶ月で、SNS の延べフォロワー数 12000 人を達成し、SNS を通した売り上げが 20 倍になった講師が、楽しみながら継続できる SNS 活用術を惜しみなくお伝えしました。

日程：2022 年 10 月 2 日(日)、11 月 13 日(日)、12 月 4 日(日)13:00~15:00

講師：大巳りささん

(株) エスキュリ・インスティテュート代表取締役 Bread Salon Lisa

参加者：7 名



大巳りささん 株式会社エスキュリ・インスティテュート代表取締役 Bread Salon Lisa 2006 年大手料理教室パン講師を経て、2009 年 1 月より自宅での天然酵母パン教室 Bread Salon Lisa 主宰。外部レッスン、各メーカーへのレシピ商品開発、一流シェフの講習会主催。

2020 年 6 月 7 日東急多摩川線矢口渡駅前にて、「安心安全なこだわりの素材のパンで健康になってほしい」という願いから天然酵母パン Bread Salon Lisa をオープン。SNS 活用の魔術師との定評があります。昨年より始めた小さなパン屋さん開業サポートは、東京をはじめ他県の方からの依頼も多くあります。今年度より「天使の指」と題して障がい者のかたとともに、パンづくりに挑戦しています。

##### (2) ギフテッド教育への招待 2022・2023

会員による企画です。

「専門家に聞くシリーズ」知りたい「ギフテッド」とはどんな子どもなの？  
ギフテッドの子どもに必要な指導とは？子どもたちの個性を伸ばすには？

教育に携わる方々が知りたいことについて、教育学、発達心理学の専門家にお聞きしました。

**【第1回】”子どもの「できた！」を支援する”**

日程：2022年11月11日(金) 20:00～21:00

講師：愛媛大学教育学部教授 隅田学先生

参加者：50名

**【第2回】「ギフトイッドの子どもの気持ちの理解」**

日程：2023年1月20日(金) 20:00～21:00

講師：上越教育大学大学院教授 角谷詩織先生

参加者：55名



**(3) こども政策の新たな推進**

こども政策の新たな推進～子ども家庭庁設置でどう変わる～

2022年6月、政府は「こども家庭庁設置法」「こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」「こども基本法」という3つの法律を成立・交付し、2023年4月にはこども政策のリーダーの役割として、こども家庭庁を設置しました。こども家庭庁の設置によって、政府の政策はどのように変わるのでしょうか。こども家庭庁の準備室の参事官からお話をお聞きし、政策について意見交換しました。

また、こどもを取り巻く課題は多様化・複雑化・深化が進み、政府・行政がすべての課題に対してきめ細かく対応することは事実上困難なものになってきています。愛知県は2004年、行政とNPOの協働のルールブックを全国に先駆けて制定し、知事と各NPOが署名し、協働を推進してきました。サードセクター組織と政府・行政との協働についても考えました。

日時：2023年12月15日(木) 15時～17時

場所：NPO プラザなごや (〒462-0819 名古屋市北区平安 1-9-22 3階会議室)

15:00～15:10 開会挨拶、趣旨説明

藤岡喜美子（公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事）

15:10～15:30 「こども家庭庁の政策について」

山口正行氏内閣官房こども家庭庁設立準備室内閣参事官

15:30～16:50 意見交換

司会 毛受芳高氏（一般財団法人アスバシ）

サードセクター組織リーダー15名参加

16:50～17:00 閉会挨拶

後房雄（公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事）

#### 4. 日時

12月15日（木）15時～17時

#### 5. 会場

NPO プラザなごや（〒462-0819 名古屋市北区平安1-9-22 3階会議室）

## 2) 年次大会

### （1）多角的福祉事業体の創出事業フォーラム

JACEVO では介護保険制度・障害者総合支援法・子ども子育て支援法等に基づくバウチャー制度を活用し、利用者目線で多角的に経営し、さらには制度外のサービスをも持続的に提供することを可能とする経営を行う事業体の支援をしました。

高齢者、障がいのある方、こども、外国人などの「困った」を、独自の工夫で、地域資源を活かし、制度内サービスを活用し、稼ぐ事業も行い、あるいは持続可能な寄付を仕組みをつくり、対価を得にくい制度外サービスも提供できる多角的福祉サービスを産み出す民間事業体創出を目指すフォーラムを開催しました。

日程：2023年1月22日（日）13:00～15:30

会場：オンライン

内容：

13:00～13:10 開会挨拶、趣旨説明

後房雄（公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事）

13:10～13:40 「気軽に（笑）」から始め21年福祉は赤字でもやらなきゃと黒字事業もやり190人を雇用する多角的福祉サービス事業体へ」  
湯浅しおりさん（特定非営利活動法人あいあい理事長）

13:40～14:10 「親子の笑顔と未来のために動いたら」

野口比呂美さん

(特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド代表)

14:10～14:20 休憩

14:20～15:30 パネルディスカッション

「多角的福祉サービスを提供する事業体への期待と広がり」  
パネラー 湯浅しおりさん、野口比呂美さん、藤岡喜美子  
コーディネーター 後房雄

## スピーカープロフィール

### ■湯浅しおりさん



特定非営利活動法人あいあい理事長

2児の母。2000年、16年続けた看護師から「気軽な気持ちで(笑)」介護職へ転職。尾鷲じゅうを営業に回り、勝手にチラシを作って配り、東京の本社を困惑させたという逸話がある。「面白いこと1回やってみたいよね」の精神で副理事を含めた少数のメンバーとNPO法人を立ち上げ、2001年に独立スタート。現在はスタッフ240名の規模に育てあげた。東日本大震災をきっかけに、津波避難ビルを兼ねた7階建ての介護・障害者支援施設を2013年に建設。

### ■野口比呂美さん



特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド代表

特定非営利活動法人子育てひろば全国連絡協議会副理事長

山形市在住。1991年長女を出産後、育児サークルを結成。1998年、育児サークルのネットワーク「やまがた育児サークルランド」(2003年NPO法人)を立ち上げ代表となる。子育てしやすい地域づくりをめざし、育児サークル・子育てNPO支援、育児情報提供、保育、女性の人材育成、調査研究等の活動を展開している。2002年より山形市の中心市街地にて『子育てランドあ〜べ』(地域子育て支援拠点・一時預かり)を運営。東日本大震災後は、おもに福島からの避難家庭支援に幅広く取り組んだ。2014年～山形大学小白川キャンパス保育所、山形市児童遊戯施設「べにっこひろば」(2017より指定管理)を運営。人材の育成にも興味を持ち、山形県社会教育委員、山形市教育委員などを経験。2014年から「マザーズジョブサポート山形」を山形県より受託。産業カウンセラー、キャリアコンサルタント。

### ■後 房雄

公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事

愛知大学地域政策学部教授

名古屋大学名誉教授

専門は、政治学、行政学、NPO論。福祉国家と非営利セクター、自治体改革論などが研究テーマ。愛知県東海市において、市民参画、行政経営ができる総合計画作成支援を行い、その後、複数の自治体で政策アドバイザーを務める。著書に「NPOは公共サービスを担えるか」（法律文化社、2009年）、共著に「稼ぐNPO～利益をあげて社会的使命へ突き進む～」(株式会社カナリアコミュニケーションズ、2016年)、「現代日本の市民社会」（法律文化社2019年）、訳書に『準市場 もう一つの見えざる手 ～選択と競争による公共サービス～』等。

■藤岡喜美子

公益社団法人日本サードセクター経営者協会（JACEVO）執行理事

東京海上火災保険（株）勤務、専業主婦になったあと、30代で婦人会長、福祉ボランティア団体を複数立ち上げ、その後地区推薦の町議会議員を務める。公益社団法人日本サードセクター経営者協会設立中心メンバー。市民、行政、企業の3つのセクターに身をおいた経験から新しい社会システム構築に向けての政策提言や活動を行う。複数の自治体で政策アドバイザーを務める。約1000件の起業支援実績がある。内閣府新しい公共の推進会議委員、中小企業庁NPO等新たな担い手に関する研究会委員、地域を支えるサービス事業主体のあり方に関する研究会委員、厚生労働科学研究（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「病児・病後児保育の実態把握と質向上に関する研究」研究委員等政府委員歴任。著書「ここがコミュニティ」市民フォーラム21・NPOセンター2007年「サードセクター組織のためのビジネスモデルワークブック」JACEVO2011年。早わかり子ども子育て支援新制度（ぎょうせい）、「稼ぐNPO～利益をあげて社会的使命へ突き進む～」2016年株式会社カナリアコミュニケーションズ。「こどもと女性が安心できる任意の小規模避難所開設のためのハンドブック」2023年一般社団法人こども女性ネット東海。

## 2. サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた支援事業

### 1) 地域社会雇用創造事業

社会性重視の経営を行う起業家の支援のための起業塾（10コマ）を2回、事業計画書作成セミナー2回、業種別セミナーを5回、販路拡大交流会1回開催しました。



起業塾はビジョンを描き、事業コンセプトを整理していく参加型で開催しました。

(1) 創業支援/事業計画書作成支援セミナー (オンライン開催)

日程：2022年9月22日(木)、29日(木) 9:00~12:30

参加者：23名

9月22日 (木)	創業支援セミナー	ビジョンを描く 商品サービスのコンセプトづくり	小久保和人さん
		創業に必要なマーケティングの知識 創業前に考えること・準備すること	小久保和人さん
9月29日 (木)	事業計画作成 セミナー	会計の基礎、収支計画のつくりかた	西武信用金庫
		事業計画作成のツボとコツ	西武信用金庫

講師

小久保和人さん KOK コンサルティング代表・中小企業診断士

藤岡喜美子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事

益子智佳さん 株式会社コンサルート

(2) 販路拡大・交流会 (オンライン開催)

日程：2022年10月12日(水) 13:30~16:30

参加者：19名

【第1部】 SNSの活用について	売上を20倍にしたSNS活用術 ・SNS 基本的なテクニック ・ SNS 運営のコツ	大巳りさ
【第2部】 交流会	起業家による活動紹介と交流 「競争」から「共創」へ	藤岡喜美子

講師

大巳りささん エスキュリ・インスティテュート代表取締役 Bread Salon Lisa

江原明彦さん 日本政策金融公庫五反田支店 融資第二課長/中小企業診断士

小久保和人さん KOK コンサルティング代表/中小企業診断士

藤岡喜美子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事

立山恵子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会

(3) 業種別セミナー【社会を支えるソーシャルビジネス】 (オンライン開催)

日程：2022年10月29日(土)13:30～16:30

参加者：18名

内容

- 13:30～14:00 「ソーシャルファームへの期待」  
藤岡喜美子  
公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事
- 14:00～14:40 「障がいのあるかたとともに、地域づくり」  
大屋幸子さん 株式会社大鵬 代表取締役
- 14:40～15:20 「障がいがあると働けないの？」  
富澤 泉さん 合同会社いづみカンパニー代表
- 15:30～16:30 パネルディスカッション「ソーシャルファームの広がり」  
パネラー 大屋幸子さん、富澤泉さん、城南信用金庫  
藤岡喜美子  
コーディネート 後房雄  
公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事

(4) 女性向け創業支援/事業計画書作成支援セミナー (オンライン)

日程：2022年11月25日(金)、12月2日(金) 9:30～12:30

参加者：20名

11月25日 (金)	創業支援セミナー	ビジョンを描く 商品サービスのコンセプトづくり	小久保和人
		創業に必要なマーケティングの知識 創業まえに考えること・準備すること	小久保和人
12月2日 (金)	事業計画作成 セミナー	会計の基礎、収支計画のつくりかた	昭和信用金庫
		事業計画作成のツボとコツ	昭和信用金庫

講師

- 小久保和人さん KOK コンサルティング代表・中小企業診断士  
藤岡喜美子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事  
武田直也さん 昭和信用金庫 創業者支援施設スタートアップえびす  
インキュベーションマネージャー

(5) 業種別セミナー【保育サービスの課題と可能性】 (オンライン)

子育て関連の新規マーケットについて～こども家庭庁の創設に伴って～

日程：2023年1月27日(金) 13:00～16:00

参加者：4名

## 内容

- 13:00～13:45 「子ども子育て関連の制度の流れ」  
佐藤純子さん 流通経済大学 社会学部社会学科教授  
NPO 法人 日本プレイセンター協会理事長
- 13:45～14:30 「保育起業家による事例報告と今後の経営戦略」  
宮武慎一さん 社会福祉法人調布白雲福社会理事長
- 14:30～16:00 「どうなる！どうする子育て分野の事業」  
トークセッション(鼎談)  
佐藤純子さん、宮武慎一さん、藤岡喜美子

### (6) 業種別セミナー【新時代を迎えるネットビジネス】(オンライン)

商品やサービスをネットで販売したいけど、何を準備すればよいか  
わからない方のための EC 販売セミナーです。

始めるには悩みも多い方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

10 年以上中小企業のインターネットを活用した販路開拓支援、DX 支援  
に従事している講師が詳しく解説しました。

日程：2023 年 2 月 24 日（金） 9:30～12:30

参加者：9 名

講師：丸山恵子さん WOMANET 株式会社 代表取締役

### (7) DX 等活用セミナー「PEST 分析に使えるテキストマイニング」(オンライン)

ビジネスの置かれている環境を知るために必要な PEST 分析ですが、  
それはどのように行えばいいのでしょうか？

その問いに答えられるようになるのがこのセミナーの目的です。

PEST 分析がどのようなものかは分かっているけど、その詳しい方法は誰も  
教えてくれません。その理由は、調べるべき情報が多すぎる事と、調べる  
人による解釈が曖昧な事です。そこで、曖昧な情報を大量に分析する事に  
適したテキストマイニングを使う事で、誰でも効率的に PEST 分析を行う  
方法を身につける事ができます。

日程：2023 年 3 月 14 日（火） 13:30～16:30

参加者：9 名

講師：金井伸也さん

専門学校東京テクニカルカレッジ データサイエンス+AI 科 科長  
修士（理学）、修士（経営学）

### (8) 「城南創業スクール」(ハイブリット開催)

日程：2023年7月7日(金)、21日(金)、28日(金)

8月4日(金)、18日(金)13:00~16:00 全5回 15時間

参加者：11名

日程		テーマ	講座概要	実施時間	講師
第1 日目	7月7日 (金)	ビジネスとは何か ビジョンを可視化する	・ビジネスとは何か ・ビジョンを可視化する	1.5	藤岡喜美子
		事例から学ぶ起業体験談	・起業家体験談 ・起業の心構え	1.5	千葉駿介
第2 日目	7月21日 (金)	商品サービスのコンセプト作り	・事業ドメイン ・顧客の価値を考える ・環境を分析する	1.5	小久保和人
		マーケティングとは	・提供先を決める ・付加価値をつける	1.5	小久保和人
第3 日目	7月28日 (金)	必要な資金と資金調達(1) 資金計画、収支計画の作り方 金融機関が見るポイント	・創業時必要な資金 ・資金計画、収支計画 ・資金調達、資金繰り	2.0	竹山裕介
		必要な資金と資金調達 (2)	・資金調達(クラウドファン デング) ・資金調達(補助金)	1.0	城南信用金庫
第4 日目	8月4日 (金)	広報戦略	・広報戦略の基礎 ・WEBマーケティング	1.5	丸山恵子
		プランをつくる	・5W1H ・スケジュールを立てる	1.5	藤岡喜美子
第5 日目	8月18日 (金)	ビジネスプラン の発表	・ビジネスプランの発表	1.5	城南信用金庫 日本政策金融公庫 藤岡喜美子 小久保和人
		ビジネスプランの ブラッシュアップ まとめ	・コメンテーターと受講生 によるブラッシュアップ ・ビジネスモデルとは	1.5	城南信用金庫 日本政策金融公庫 藤岡喜美子 小久保和人

講師

千葉駿介さん 株式会社 neoAI CEO  
 小久保和人さん KOK コンサルティング代表・中小企業診断士  
 竹山裕介さん 日本政策金融公庫五反田支店 融資第二課長中小企業診断士  
 丸山 恵子さん WOMANET 株式会社 代表取締役  
 城南信用金庫 経営サポート部  
 藤岡喜美子さん 公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事

(9) 「女性向け創業セミナー」 (オンライン開催)

日程：2023年8月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)、  
 9月9日(土) 9:30~12:30 全5回 15時間

参加者：13名

日程		テーマ	講座概要	実施時間	講師
第1 日目	8月5日 (土)	ビジネスとは何か ビジョンを可視化する	・ビジネスとは何か ・ビジョンを可視化する	1.5	藤岡喜美子
		事例から学ぶ起業体験談	・起業家体験談 ・起業の心構え	1.5	界外亜由美
第2 日目	8月12日 (土)	商品サービスのコンセプト作り	・事業ドメイン ・顧客の価値を考える ・環境を分析する	1.5	小久保和人
		マーケティングとは	・提供先を決める ・付加価値をつける	1.5	小久保和人
第3 日目	8月19日 (土)	会計の基礎 収支計画につくりかた	・会計とは何か ・収支計画のつくりかた	1.5	藤岡喜美子
		資金繰り表の作り方 必要な資金と資金調達	・創業時必要な資金 ・資金調達 ・資金繰り	1.5	藤岡喜美子
第4 日目	8月26日 (土)	広報戦略	・広報戦略の基礎 ・WEBマーケティング	1.5	丸山恵子
		プランをつくる	・5W1H ・スケジュールを立てる	1.5	藤岡喜美子
第5 日目	9月9日 (土)	ビジネスプランの発表	・ビジネスプランの発表	1.5	藤岡喜美子 小久保和人
		ビジネスプランの ブラッシュアップ	・コメンテーターと受講生 によるブラッシュアップ	1.5	藤岡喜美子 小久保和人

		まとめ	・ビジネスモデルとは		
--	--	-----	------------	--	--

## 講師

界外亜由美さん mugichocolate 株式会社 代表取締役  
 小久保和人さん KOK コンサルティング代表・中小企業診断士  
 丸山恵子さん WOMANET 株式会社 代表取締役  
 藤岡喜美子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事

### (10) 業種別セミナー【保育サービスの課題と可能性】(オンライン)

2023年4月にはこども家庭庁が新設され、新たな政策が推進されていきます。保育園の運営、保育園種類や制度の基本的なこと、基準のこと、保育内容のこと、使える補助金のことについてお話いただきます。保育園を開業したい方・関心がある方子育て支援を行いたい方のために、創業経験者から具体的なお話をしてもらいます。

日程：2023年8月27日(日) 13:00～16:00

参加者：3名

講師：小西由美枝さん はぐはぐキッズ株式会社代表取締役

## 2) フルコストリカバリーセミナー

iSB 公共未来塾や講師に招かれたときに、フルコストとは何かという理解、フルコストの回収の必要性を啓発しました。

## 3) 自主セミナー

### (1) 持続可能な収益構造のためのセミナー【ハイブリット】

#### 【1日目】

日時：2023年7月26日(水) 12:30～14:30

参加者：オンライン11名、会場11名

内容：

12:30～13:30 「日本における行政と NPO との協働と多角的福祉サービスの必要性」

後房雄 公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事

13:30～14:30 「制度内サービスと制度外サービスを提供し、

どのように相乗効果を生み出すか」

丸山 冬芽さん NPO 法人福祉サポートセンター さわやか愛知 副理事長

さわやかタウン施設長 養成 共 育部 管理者

#### 【2日目】

日時:2023年7月27日(木) 10:00～12:00

参加者:オンライン6名、会場11名

内容:

10:00～ 11:00 「休眠預金評価システムの現状と成果を生み出す評価制度へ」

後房雄 公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事

11:00～12:00 「指標の設定と現状値の測定」

藤岡喜美子 公益社団法人日本サードセクター経営者協会執行理事

## 4) 講師派遣事業

(1) 日本工学院専門学校への講師派遣 通年

ITカレッジ情報ビジネス科にて、学生がグループに分かれ、地域や社会の課題を解決するためのビジネスプランの作成を支援しました。

(2) 起業セミナー

場所: emCAMPUS STUDIO

内容: あなたの『好き』を『仕事』にする

日時: 2022年9月18日(日) 13:00～15:00

講師: 藤岡喜美子

参加者: 28名

(3) NPOセミナー

場所: 武蔵野プレイス

内容: NPOのビジネスモデルとフルコスト

日時: 2022年9月18日(日) 13:00～15:00

講師: 後房雄

参加者: 26名

(4) 蕨市協働セミナー

日時: 2023年8月3日(木) 13:30～15:00

場所：蕨市中央公民館

内容：「協働の基礎知識」

参加者：30名 職員、市民

#### (5) 委員派遣

伊勢市公益活動促進委員副委員長

委員：藤岡喜美子

### 5) コンサルティングの実施

理事、正会員、及び JACEVO 認定コンサルタントによる、フロントラインのサードセクター組織の経営者対し、成果を生み出す組織としての経営コンサルティングを実施しました。今期は多角的福祉サービスを創出するサードセクター組織を重点的にサポートしました。福島県、東京都、三重県、奈良県、兵庫県において実施いたしました。

コンサルティング実績：35 団体

多角的福祉サービスを創出する事業体：6 団体

### 6) コンサルタント養成講座

日時：2023 年 4 月 16 日(日)、4 月 23 日(日) 9:30~18:00

場所：オンライン

参加者：5 名

内容：ツリー型ロジック・モデル・シート (TLM) の作成支援ができ、ビジョンに共感し、サードセクター組織を寄り添い支援ができる人材の養成講座です。資格認定の条件を満たされた方は JACEVO 認定コンサルタントの認定証を交付します。課題の TLM を提出された 3 名が今後上席コンサルタントのコンサルティングに同席します。

## 3. サードセクターの在り方に関する調査研究と提言事業



## 1) サードセクター形成状況調査

ツリー型ロジック・モデルシートの事例の収集を行いました。20 団体のツリー型ロジックモデルの公開の了解をいただき、今後作り方とともに公開していきます。

## 2) 政府などへの提言活動

大田区、愛知県にサードセクター組織との協働について提言いたしました。

※サードセクターとは

企業・行政と並ぶ三番目のセクターとして存在感を示す必要があることを意図した表現です。具体的には、社団法人・財団法人（一般、公益）、社会福祉法人、学校法人、医療法人、宗教法人、厚生保護法人、協同組合、社会的企業、特定非営利活動法人、市民活動団体、地縁組織等を含めた、社会的課題を解決する広範な組織群を示しています。

# Ⅲ 組織の運営に係る事項

## 1. 社員総会の開催

日 時：2022年11月12日（土）18:00～19:00

場 所：パシオンTOKYO/オンライン

出席者：7名

定足数29名（正会員59名）に対し、出席者7名、議決権行使書6名、委任状23名、合計36名であるため、総会の成立を確認しました。

第1号議案 第13期事業報告の承認に関する件

議長は法人13期（自2021年9月1日～至2022年8月31日）における事業状況を法人13期事業報告（案）により、詳細に説明報告し、その承認を求めたところ、原案通り満場一致にて承認可決しました。

第2号議案 第13期決算報告の承認に関する件

議長は法人13期（自2021年9月1日～至2022年8月31日）における決算状況を法人13期決算報告書（案）において説明報告し、下記の書類を提出し、監査委員からの監査証明を提出し、その承認を求めたところ、原案通り、満場一致で承認可決しました。

- ・ 正味財産増減計算書
- ・ 正味財産増減計算書内訳書
- ・ 貸借対照表
- ・ 貸借対照表内訳書
- ・ 財務諸表に関する注記
- ・ 付属明細書
- ・ 財産目録
- ・ 監査証明

### 第3号議案 役員を選任について

議長は理事については、本定時社員総会の終結と同時に任期満了となるので、改選の必要があることを述べました。

被選任者としては、理事として、再任するものは、後房雄、田島誠一、藤岡喜美子、池本修吾、小西由美枝、野々山理恵子、今村正治、岩岡ひとみの8名、監事として再任するものは山田尚武、小山章仁の2名。

下記のとおり満場一致で可決しました。

理事 後 房雄(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決した。

理事 田島 誠一(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

理事 藤岡喜美子(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

理事 池本 修吾(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

理事 小西由美枝(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

理事 野々山理恵子(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

理事 今村 正治(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

理事 岩岡ひとみ(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時) 選任の件について全会一致で可決しました。

監事 山田尚武(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時)

選任の件について全会一致で可決しました。

監事 小山章仁(任期:2022年11月22日～2024年度定時社員総会終結の時)  
選任の件について全会一致で可決しました。

以上の全議決を、原案通り全会一致で可決しました。

なお、選任された後房雄、田島誠一、藤岡喜美子、池本修吾、小西由美枝、山田尚武、小山章仁は、席上にて、即時就任を承諾しました。理事の今村正治、野々山理恵子、岩岡ひとみは、書面にて就任を承諾しました。

## 2. 理事会の開催

### (1) 第1回理事会

日時：2022年10月29日(土) 18:00～19:00

場所：JACEVO 東海支部(名古屋市北区平安1-9-22)

出席：決議に必要な出席理事の数5名、出席 名、欠席 名

報告事項：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：法人14期社員総会議案について承認されました。

会員入会について承認されました。

協議事項：公益法人としての経営方針について意見交換がなされた。

### (2) 第2回理事会

日時：2023年2月13日(金) 19:00～20:00

場所：JACEVO 東海支部(名古屋市北区平安1-9-22) / オンライン

出席：決議に必要な出席理事の数5名、出席6名、欠席2名、監事1名

審議事項：R4年休眠預金活用事業「多角的福祉事業創出」採択団体について  
会員入会について

協議事項：公益財団法人認定委員会報告について

一般財団法人日本民間公益活動連携機構の評価制度について

### (3) 第3回理事会

日時：2023年4月19日(水) 19:00～20:00

場所：JACEVO 東海支部(名古屋市北区平安1-9-22) / オンライン

出席：決議に必要な出席理事の数5名、出席6名、欠席2名、監事1名

報告事項：岩岡理事辞任について

2022年度休眠預金活用事業審査結果公表について

協議事項：2023年度休眠預金活用事業申請について  
JANPIA 評価の手引書について

#### (4) 第4回理事会

日時：2023年7月5日(水) 19:00~20:00  
場所：JACEVO 東海支部(名古屋市北区平安1-9-22) / オンライン  
出席者：決議に必要な出席理事の数5名、出席6名、欠席2名、監事1名  
報告事項：岩岡理事辞任について  
2022年度休眠預金活用事業進捗状況について  
2023年度東京都創業スクール予定について  
審議事項：役員変更について承認されました。  
協議事項：2023年度休眠預金活用事業申請について  
JANPIA 評価の手引書について

#### (5) 第5回理事会

日時：2023年8月21日(月) 19:00~20:00  
場所：JACEVO 東海支部(名古屋市北区平安1-9-22) / オンライン  
出席者：決議に必要な出席理事の数4名、出席6名、欠席1名、監事1名  
報告事項：代表理事後房雄、執行理事藤岡喜美子より JANPIA が作成した評価手引書について、現在意見交換をしていることが報告された。  
審議事項：法人15期事業計画について承認されました。  
法人15期収支予算書について承認されました。  
資金調達及び設備投資の見込みについて承認されました。

### 3. 経営戦略会議の開催

#### (1) 第1回経営戦略会議

日時：2022年12月2日(金) 18:00~19:00  
場所：JACEVO 東京事務所(大田区大森北二丁目3番15号) / オンライン  
出席者：田嶋誠一、後房雄、藤岡喜美子  
内容：休眠預金事業における評価の進め方について議論しました。

#### (2) 第2回経営戦略会議

日時：2023年1月12日(木) 18:00~19:00  
場所：JACEVO 東京事務所(大田区大森北二丁目3番15号) / オンライン  
内容：休眠預金の申請について、テーマと内容について議論しました。

(3) 第3回経営戦略会議

日時：2023年2月22日(水) 18:00~19:00

場所：JACEVO 東海支部(名古屋市北区平安1-9-22) / オンライン

内容：休眠預金をコンソーシアムで申請するかどうか議論しました。

職員の雇用について執行理事からの報告がありました。

4. その他

第14期事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年11月

公益社団法人日本サードセクター経営者協会